

2018年3月1日

ヤマハ × 博報堂アイ・スタジオ

人と楽器をつなぎ合奏の楽しさを引き出す  
AI 技術を搭載した体験型インスタレーション  
『Duet with Y00』を共同で SXSW 2018 に出展

- 人間と AI によるインタラクティブな演奏体験を実現 -

ヤマハ株式会社（本社：静岡県浜松市、代表執行役社長：中田 卓也、以下 ヤマハ）は、株式会社博報堂アイ・スタジオ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平林 誠一、以下 博報堂アイ・スタジオ）と、アメリカ・テキサス州オースティンで開催される「SXSW（サウス・バイ・サウスウエスト）2018」のトレードショーにおいて、現地時間3月11日（日）～14日（水）までヤマハの「人工知能合奏技術」を搭載した体験型インスタレーション『Duet with Y00（デュエット ウィズ ユー）』を共同で出展します。



[\(https://live.yamaha.com/yoo/\)](https://live.yamaha.com/yoo/)

ヤマハではこれまで、独自に開発した AI（人工知能）を用いたコンサートの実施や協力\*を行ってきました。この次の段階として、こうした取り組みを世界中のプレーヤーにわかりやすく発信し、AI が演奏にどのように貢献するのかを実際の体験を通じてより身近に感じていただくために、テクノロジーと生活者発想を掛け合わせたクリエイティブ表現を得意とする博報堂アイ・スタジオとの共同出展を実施する運びとなりました。

■「人工知能合奏技術」を搭載した『Duet with Y00（デュエット ウィズ ユー）』で一人でも合奏が可能に

今回 SXSW2018 に出展する『Duet with Y00』は、全てのプレーヤーが持つ“まだ気がついていない演奏の可能性”を引き出し、新しい音楽体験を提供することを目的とした体験型のインスタレーションです。

ヤマハの「人工知能合奏技術」が、人間の演奏をリアルタイムに解析し、プレーヤーごとの弾き方のニュアンスを汲み取り調和の取れた合奏を行うことで、たとえ一人でもまるで人間と一緒に演奏しているような体験を提供します。

さらに博報堂アイ・スタジオの技術により、演奏に合わせて映像をシンクロさせながら投影することで AI の演奏参加を映像表現で視覚化し、聴衆にも AI との一体感をわかりやすく伝えます。

今回の展示は、世界中で親しまれている楽曲でビギナーでも比較的簡単に弾くことができる「Twinkle Twinkle Little Star（きらきら星）」で体験できます。

## <出展概要>

2018年3月11日から14日まで、アメリカ合衆国テキサス州オースティン「South by Southwest (SXSW)」の会場にて開催します。展示ブースで『Duet with YOO』が体験できます。

- ・日時：2018年3月11日（日）～14日（水）
- ・場所：アメリカ合衆国テキサス州オースティン
- ・出展ブース番号：1325



ブースイメージ

## <今後の展開について>

2018年4～5月頃に、日本国内でも『Duet with YOO』をご体験いただける場として、ヤマハ銀座ビル 1F/ポータルにおける企画展示を予定しています。

## <「SXSW」について>

「SXSW」 (<https://www.sxsw.com/>) は、Music、Film、Interactive の三本柱で構成されるクリエイティブ・ビジネス・フェスティバルです。1987年にインディーズ音楽祭としてはじまり、のちに Film と Interactive を加え、現在では10日間で数十万人を集める世界最大級の祭典となっています。

## <「人工知能合奏技術」について>

「人工知能合奏技術」は、「バーチャルな演奏者との合奏」という新しい音楽の楽しみ方を実現するために、ヤマハが現在開発を進めている技術です。独自の人工知能技術を用いて人間の演奏をリアルタイムに解析し、どんなテンポやタイミングで伴奏すれば調和の取れた合奏ができるかを瞬時に予測します。このシステムをヤマハの自動演奏機能付きピアノ「Disklavier™」（ディスクラビア）と連携させれば、鍵盤やペダルをリアルタイムに操作してぴったりと伴奏を奏でくれるバーチャルピアニストを再現することができ、他の楽器や音源と連携させれば、様々な楽器のバーチャル共演者を再現することができます。過去の偉大な演奏家との共演を自宅で楽しんだり、バーチャルな音楽教師が演奏をレクチャーしたり、演奏会で足りないパートを補ったりするなど、さまざまな用途を想定した技術です。

※参考：

「人工知能演奏システム」で「人間と機械の共演」に挑戦 当日の演奏を一部動画で公開

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2016/16090701/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2016/16090701/)

“AIと人間のライブコンサート”の一部を動画で公開

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2017/17121201/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2017/17121201/)

“ダンスでピアノを演奏するコンサート”「舞・飛天遊」の一部を動画で公開

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2017/17122601/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2017/17122601/)

## ■博報堂アイ・スタジオ

株式会社博報堂アイ・スタジオは、クライアント企業のWeb サイト、プロモーションサイト、キャンペーンサイトの企画制作とそのコンサルティング、それに伴うシステム開発、公開後のPDCA マネジメントから多言語対応まで、一貫したトータルサポートを高くオリティで提供しています。さらに、中国やASEAN 諸国のクライアント企業へのサポートも同様に行っています。また、近年普及がめざましいスマートデバイス向けのサービス開発やアプリ制作をはじめ、ネット動画マーケティング、SNS、O2O、クラウドサービスといった領域でのソリューション提供にも積極的に取り組んでいます。

### —— 会社概要 ——

- 【社 名】 株式会社博報堂アイ・スタジオ
- 【所在地】 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目10番地1号 有楽町ビルディング5階
- 【URL】 <http://www.i-studio.co.jp/>
- 【広報Fb】 <https://www.facebook.com/hakuhodoistudio.pr>
- 【代表者】 代表取締役社長 平林 誠一
- 【設立年月】 2000年6月
- 【資本金】 2億6,000万円
- 【事業内容】 インタラクティブ・クリエイティブ業務、システム開発業務、CRM業務

## ■ヤマハ株式会社

1887年創業の総合楽器メーカー。アコースティックからデジタルまで多彩なラインナップの楽器を製造し、全世界で販売しています。さらに楽器の製造・販売で培った技術やノウハウを活かし、音響機器、音楽教室、ネットワーク機器、音声コミュニケーション機器、半導体、ゴルフ用品、FA機器、リゾートなどの事業も展開。「感動を・ともに・創る」をコーポレートスローガンに掲げ、音・音楽で培った技術と感性で新たな感動と豊かな文化を人々とともに創りつづけることを理念に事業に取り組んでいます。

### —— 会社概要 ——

- 【社 名】 ヤマハ株式会社
- 【所在地】 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10番1号
- 【URL】 <https://www.yamaha.com/>
- 【代表者】 代表執行役社長 中田 卓也
- 【設立年月】 1897年10月12日（創業1887年）
- 【資本金】 285億34百万円
- 【事業内容】 楽器事業：ピアノ、電子楽器、管・弦・打楽器等の製造販売等  
音響機器事業：オーディオ、業務用音響機器、情報通信機器等の製造販売  
その他：電子部品事業、自動車用内装部品事業、FA機器事業、ゴルフ用品事業、リゾート事業等

### ■この件に関するお問い合わせ先：

ヤマハ株式会社 広報部 企業広報グループ 担当：新川（あらかわ） TEL：03-5488-6601 / FAX：03-5488-5060